

# 平成29年度 家庭教育応援プロジェクトフォローアップ研修会 実施報告書

(南会津) 教育事務所

1	実施期日	平成29年10月30日(月)	時間: 10時00分~15時45分
2	会場	御蔵入交流館 多目的ホール	
3	出席者数	総出席者数 計 55名 (男性17名 女性38名)	
(内訳) 講師(3名)、家庭教育関係者(3名)、保護者・PTA(6名)、ボランティア団体(8名)、 教職員(3名)、保育士(5名)、応援企業関係者(1名)、民生委員(4名) 南会津町教育委員会(2名)、下郷町教育委員会(1名)、檜枝岐村教育委員会(1名) 南会津教育事務所(11名)、その他(7名)			
4	研修会概要		
○ 開会式 (10:00~10:10) (1) 開会のことば (2) 主催者あいさつ (3) 日程説明・諸連絡			
○ 研修 (1) 講演 I (10:10~11:40) ・講師紹介 ・講演 「子どもに愛が伝わっていますか~『聞く』『語る』, 心を通わすコミュニケーション」 親業訓練シニアインストラクター 大屋 弘子 氏 ・質疑応答 ・御礼のことば			
【内容】 <ol style="list-style-type: none"> <li>親業とは?</li> <li>「子ども」も「親自身」も大切にする関係づくりのために</li> <li>子どもの心を閉ざす対応                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニケーションを壊しやすいおきまりの12の型</li> </ul> </li> <li>子どもの心を開く聞き方                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの話を聞く基本姿勢</li> <li>○ さらに大切なのは『能動的な聞き方』</li> <li>○ 子ども自身が問題解決に向かえるように親は「聞く」ことで支援する(課程志向型)</li> </ul> </li> <li>子どもの心に届く話し方                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもが抵抗・反抗したら「能動的な聞き方」に切り替える</li> <li>○ 子どもに指示・命令する「あなたメッセージ」は攻撃的で伝わらない</li> <li>○ 親が引っ込んでしまっても伝わらない</li> <li>○ 嬉しい・ほっとする・助かるなどの肯定的な感情は『肯定のわたしメッセージ』で伝える</li> </ul> </li> <li>対立したときの解決法                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対立は人間関係の真実の瞬間</li> <li>○ 「わたしメッセージ」と「能動的な聞き方」を駆使して対立点を明確にし合った上で解決策を出し合い、『第三法』で対立を解く</li> </ul> </li> </ol>			
○ 昼食 (11:40~12:45)			
(2) 講演 II (12:45~14:00) ・講師紹介 ・講演 「子どもにとってのメディアとは」 新地町教育委員会 指導主事 山田 徹 氏 ・質疑応答 ・御礼のことば			



【内容】

1. スマホ利用状況について
  - スマホの低年齢化
  - スマホ利用の動機
  - スマホでの主なトラブル
  - スマホの普及率
  - スマホの利用内容
  - スマホ等の平均利用時間
2. 保護者の注意点
  - スマホにおける保護者の取組
  - ルールを学んでいないと…
  - 正しい使い方を学んでいないと…
3. 「我が家の約束」づくりに挑戦しよう



○ 休憩 (14:00~14:15)

(3) 講演Ⅲ (14:15~15:30)

- ・講師紹介
- ・講演 「461個の弁当は、親父と息子の男の約束」  
ミュージシャン(猪苗代湖ズ) 渡辺 俊美 氏
- ・質疑応答
- ・御礼のことば

【内容】

1. お弁当にまつわるエピソード
2. お弁当にまつわる親子のコミュニケーション
  - 交換日記, 自然に絆を深めたお弁当
3. 感謝
  - お弁当を食べる人, 作る人, お米や野菜, 調味料…
4. お弁当の隠し味は作る人の愛情
  - 食べることは生きること



※ 音楽を交えながらご講演をいただいた。

○ 閉会式 (15:30~15:45)

- (1) 諸連絡
- (2) 閉会

## 5 感想

【講演Ⅰ 大屋 弘子 氏】

- 何度聴いても心に響きます。お互いの気持ちを素直に伝え合えるようこれからも意識してコミュニケーションを取っていきたくて強く思いました。
- つい攻撃的なあなたメッセージになりがちですので、能動的聞き方の私スイッチを入れる習慣を作りたい。言葉を惜しまないでたくさん肯定的メッセージを送って楽しく笑いのある子育てをしたい。
- SSWとして参加したわけですが、親の立場で聴き入ってしまいました。「親業」は今からでも遅くはない！と今日から「やり直す」がんばる意欲が湧きました。
- 「あなたメッセージ」の方はいつも私の姿でした。自分が言われてみて気づくことができました。今日帰ったら「わたしメッセージ」で少し優しい気持ちで接することができそうです。
- とても良かったです。前にも聴いたことがあり、そのおかげで今、娘ともいい関係ができています。
- 人と人の関わり方は笑顔と優しさが大切なんだと再確認できた。白いボールに対して赤いボールを返すときは、表情にも赤信号が出ていると思った。子どもは親には理解してほしいのだと思った。
- 話を聴いて心当たりのある事例がたくさんあった。ついイライラしてしまい、自分の思いだけ伝えてしまっているときがあるので、頭の中に今日の話をおき、言葉がけを意識していきたい。
- すぐに実践できる内容で、もっと早くこの研修を受けることができたら我が子との関係がもっとよくなったのではと思った。まだあきらめず、今日からこのメソッドを実践していこうと思う。

### 【講演Ⅱ 山田 徹 氏】

- 実際にルール作りのロールプレイができて、ルール作りのイメージを持つことができた。話し合いの大切さを実感した。
- 時代遅れの保護者であるため、現状について行けないと思っていましたが、これからはそれでは済まされないと痛感しました。子どもと一緒に考えていきたい問題であると勉強になりました。
- 我が家ではこれから直面していく課題です。とても力強く心強いレジメをいただきありがたく思います。スマホに振り回されずに使いこなせる親子をめざして、よいルール作りをしたいと思います。
- ルールは守るべきものではあるが、なかなかコントロールはできない。折にふれ話し合いをして、上手に使用できるよう教えたい。
- スマホを上手に使うって教養が高まれば最高です。上手に使えば最高の教材ですね。
- 先生のお話がとてもためになり、そしてとてもおもしろかったです。家でのルール・約束をもう一度見直していこうと思いました。パワポがなくても楽しかったです。
- 今まで自由にさせていたことに約束をつけるということは子どもにも嫌がられそうですが、子どものためにがんばりたいと思います。
- スマホを使った上手な利用法、参考になりました。一日スマホから目が離れない子どもたちがいるので家族会議を開いて約束事を作りたいと思いました。

### 【講演Ⅲ 渡辺 俊美 氏】

- 生演奏が聴けて本当に良かったです。「福島から来たと言わないで」と言われたという話には涙が出ました。これからも心を込めてお弁当を作っていきます。
- 渡辺さんのこれまでの生き方を聞いて、さらに“I love you fukushima”を聴くことができたのは、本当に嬉しかったです。“青空”もとてもすてきでした。
- とても人情味あふれるお話しでした。今までの研修で渡辺さんのようなタイプの講師とはお目にかかったことがなかったのでフレッシュでした。テレビでお見かけした方が今日の前にいる驚き。大学教授の話とは違って、庶民レベルで実感の伝わる実話を聴くことができました。よい意味で異色の講師でしたね。
- 愛情を持って行動すれば、子どもはわかってくれるんだなと思った。
- 震災の話、子どもの話は胸にグッときました。無料なのにすてきな歌をありがとうございました。感動しました。
- お弁当はその人のために作るもので、すごく心の込もったものだと思います。食べる人もきっとわかっていると思います。私にも高校生の子どもがいて毎日お弁当を作っています。もう少し心を込めて作りたかったです。
- 一生懸命やれば、相手も返してくれる。俊美さんの活躍とても嬉しく励みになります。これからも応援しています。
- 人として大事なことを学ぶことができました。

### 【御意見・御要望】

- 一日中の研修で正直飽きてしまうのではないかと感じていましたが、どの講演の内容も興味深く、あっという間でした。子育て中の多くの保護者の方に聴いてもらえたらと思いました。
- 講演Ⅰから一日盛りだくさんの内容でおなががいっぱいになると思っていましたが、最後には渡辺俊美さんのお話と音楽が心にしみてむねがいっぱいになりました。
- 映画「パパのお弁当は世界一」の上映会をよろしくお願いします。今回参加できて大変よかったです。よい企画をしていただき大変ありがとうございました。
- とてもバラエティに富んだ講師の話に飽きることなく聴講できました。企画がとても吟味されていて感心至極でした。ありがとうございました。
- 講師内容が充実していて大変勉強になった。講演Ⅰについてはもう少し時間を取ってほしかった。
- 一生懸命に周知された担当の先生のおかげで今回参加することができました。感謝します。
- 毎日子どもとの接し方に悩みます。そういったことを話し合える場、聞ける場を作っていただいています。ありがとうございます。
- 日程・時間等をもう少し考えてみてはどうか。土曜日、日曜日、もしくは平日なら夕方から等というようにしてみるのもいいと思います。

## 6 成果・課題

### 【アンケート結果】

#### ◇講演Ⅰについて

大いに参考になった 24名    ある程度参考になった 6名    参考にならなかった 0名

#### ◇講演Ⅱについて

大いに参考になった 17名    ある程度参考になった 3名    参考にならなかった 0名

#### ◇講演Ⅲについて

大いに参考になった 15名    ある程度参考になった 2名    参考にならなかった 0名

### 【成果】

- 参加者を多く募りたいと考え、今まで以上に周知活動に力を入れた。町の広報誌、新聞などにも掲載していただいた。これまでこういった研修会に参加したことがないという方の参加もいただくことができた。
- 無料託児所も設置したことで、小さなお子さんがいらっしゃる保護者の方にもご参加いただくことができた。
- 域内のニーズに応じた講師を選定したが、どの講師にもすばらしい講演(実演、ロールプレイ、歌の披露など)をしていただき、参加者の方々の心をつかむことができた。

### 【課題】

- 周知活動に力を入れたわけではあったが、参加者の増大とまではいかなかった。今後ロコミなどの効果も狙って参加者の増大を図りたい。そのためにも今回の講師を今年度中にもう一度お招きし、研修会を実施することで効果が見込めると考える。
- 予算がたくさんあるのは非常にありがたいことではあるが、南会津で使い切るのは無理がある。

